

事務事業名		今宮福祉企業センター管理運営事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		福祉課		H27係等名	今宮福祉企業センター		H26係等名	今宮福祉企業センター		
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	36	生活困難者の自立及び支援						
目的	対象(誰・何を)	授産施設利用者			対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	利用者がセンターを利用して、安心して生活を営めるようにする				定員			30	
	向上させたい上位施策の成果指標	生活保護を受けている人の中で自立した人の数								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	月平均 利用者数/定員 (%)			93.3	95.6	100	100		
	定性目標									
事業概要	生活困窮者・障害者等に対して、就労又は技能の取得のために必要な機会及び場所を提供し、生活の安定と、自立の助長を支援する。 そのための施設の効率的で安定した運営を行う									
事業内容					名称		活動指標			
26年度事業内容	1 就労の場の提供 センターで受託する仕事の確保(仕事内容:菓子箱詰め・茶箱折りほか)				1(1)年間実利用者数		1(1)30人			
	2 自立支援 就労支援のための技能訓練・生活訓練				(2)年間受託収入額		(2)9,015,290円			
	3 施設的环境整備 親和寮(休憩所)の雨樋工事、外構工事				2(1)月平均利用者数		2(1)28.7人			
					(2)1人当たり月平均賃金		(2)26,177円			
				3(1)雨樋工事		3(1)一式				
				(2)外構工事		(2)一式				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		26,290	27,775	27,017	26,734	(国)今宮福祉企業センター措置負担金(3/4)13,066千円 (そ)今宮福祉企業センター措置負担金(他市町村分)141千円、(そ)諸収入13,810千円				
国庫支出金		15,283	14,580	13,066	16,254					
県支出金										
起債										
その他		11,007	12,995	13,951	10,480					
一般財源			200							
人件費計(千円)②		358		358						
正規職員所要時間		100		100						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		26,648	27,775	27,375	26,734					
事業内容・目標達成状況の振り返り	年間受託収入額は、昨年度より110,000円余減少した。民間企業への就職者は0であった。利用者の受け入れにより、定員数に近い利用状況となった。									
改革改善の考え方	①問題点	・施設設備が老朽化しており、安全性や利用者の厚生のためにも、整備が今後必要となる。 ・受託取引業者の撤退等により、今後安定した受託収入を得ることが出来るか不透明。								
	②改革提案	・改修・修繕工事 ・新規受託取引業者の開拓・取引業者や業種の多角化・福祉企業センター間で作業の分担を行う。								